

新市長の新年度予算を審議

予算総額 2,129億4,070万8千円

前年度当初予算比 + 2.8% (57億5,569万8千円の増額)



3月定例会を2月20日から3月27日までの37日間開催しました。

市長から提出された令和6年度の当初予算案について、「市民の税金がどんなことに使われるのか」「本当に必要なのか」といった視点で、しっかり審議を行いました。

1 どこが変わった!? 前年度との比較

■ 一般会計 1,216億4,100万円 (+5.9%)

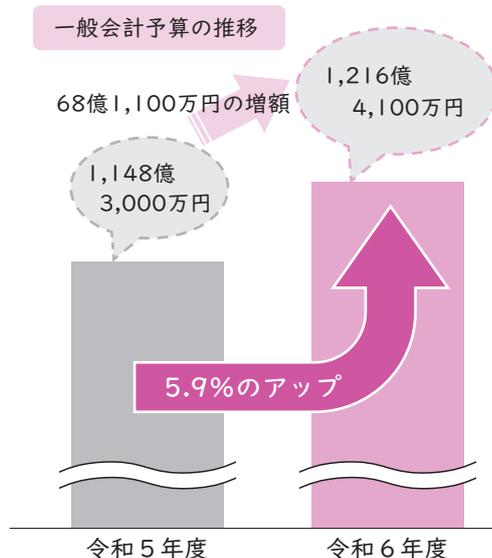
福祉やごみ処理、教育、道路整備など、市の中心的な行政サービスを行う会計。市税や地方交付税が主な財源です。

■ 特別会計 671億9,600万円 (▲1.0%)

特定の収入を特定の支出に充てるため、一般会計と切り離して独立して設置している会計。本市では国民健康保険、介護保険、土地区画整理事業などの6つがあります。

■ 企業会計 241億370万8千円 (▲1.5%)

独立採算による特定の事業を経理する会計。本市では病院事業、水道事業、下水道事業の3つがあります。



Point 一般会計が 5.9% (68億1,100万円) 増額した主な理由

- ・ 民生費 (子育て支援、障害者や高齢者等への福祉を充実するための経費)・・・33億3,948万7千円 増額
- ・ 衛生費 (第2一般廃棄物最終処分場整備工事等の環境保全、健康増進のための費用)・・・31億7,019万4千円 増額など

2 ギカイが注目した事業の概要

発達障害児アウトリーチ支援事業 648万6千円 (問合せ: こども福祉課 2998-9223)

発達障害が疑われる不登校やひきこもりの児童に、家庭訪問による早期のアプローチや療育的支援を行い、医療機関の受診や通所支援につなげます。



2025年大阪・関西万博 お茶が織りなす日本文化展事業 240万円 (問合せ: 農業振興課 2998-9158)

本市が誇る名産品である狭山茶の普及促進のため、2025年の日本国際博覧会(大阪・関西万博)に、入間市・狭山市・奈良県生駒市・三重県鈴鹿市とともに出展します。



いじめ未然防止対策事業 69万円 (問合せ: 学校教育課 2998-9238)

普段からいじめを起こさない学校・学級づくりが不可欠であるため、先進的な取組を行っている事例を参考に、市独自の予防的プログラムを構築して、いじめの未然防止を進めます。



市民医療センター再整備事業 5,871万5千円 (問合せ: 市民医療センター 2992-1151)

昭和51年の開設から47年が経ち、施設や設備が老朽化しています。現在の市民医療センターを運営しながら現在地で建て替えを行うため、令和6年度と7年度に新病院の設計を行います。



3 注目議案をピックアップ

議案第8号 令和6年度所沢市一般会計予算 子ども医療費助成対象年齢拡大事業

議案第27号 所沢市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について

18歳までの医療費無料化へ

令和6年度事業費：1億3,565万8千円
(問合せ：こども支援課 2998-9124)

概要

子育て世帯の経済的負担をさらに軽減するため、令和6年10月から、対象児童の年齢を18歳に達した日の属する年度の末日までに拡大します。

15歳(中学3年生)まで



18歳まで

[助成対象] 入院、通院費用 [対象者数] 約8,000人(拡大分)

ギカイの視点

問 令和6年10月から対象年齢が拡大されるが、年間を通した場合、事業費の総額はどのくらいになるのか。

答 約2億円の増額を見込んでいます。

問 対象年齢を拡大するに当たって、充当した財源は何か。

答 特定の事業を削減して、その財源を充てるということではなく、市の予算全体の調整を行い、財源を確保しました。

議案第8号 令和6年度所沢市一般会計予算 小中学校給食費補助事業
小中学校給食代替食補助事業

令和6年度事業費：12億6,299万3千円
485万1千円

合計：12億6,784万4千円

(問合せ：保健給食課 2998-9249)

小中学校の給食費を無償化します

概要

保護者が負担する学校給食費を補助するとともに、アレルギー等で弁当を持参する児童生徒の世帯に学校給食費相当額を補助し、子育て世帯の経済的負担を軽減します。

実施期間：令和6年4月から(期限は設けない)



ギカイの視点

問 食材費が急激に上がってくる可能性が高いと思うが、予算計上の際に想定しているか。

答 予算については、今年度の給食費に物価高を想定した額をのせて計上していますので、予算額の中で給食のメニューを考えていきます。さらなる物価上昇の際には補助金等の活用も検討していきます。

問 市長公約とはいえ、将来にかけて財政的な負担が相当かかると思うが、庁内で議論はあったのか。

答 所沢市総合計画実施計画を策定する中で、庁内の調整会議で審議され、最優先で取り組むべき事業になりました。

4 予算常任委員会で 令和6年度所沢市一般会計予算 に付帯決議※

新年度予算案は予算常任委員会に付託され、5日間にわたり詳細な審議を行いました。
委員が様々な質疑を行い、委員会最終日には予算案に対して、委員会として付帯決議を付しました。

地方自治体の予算は限りある財源の中で編成されるものである。

令和6年度の当初予算では、近年社会保障費が増加していく中で、自然増を含め大きく伸びている。

市長公約である市単独予算も約14億円の増加となっており、令和7年度以降もさらに増加し継続していくことが見込まれる。

また、年度間の財源の調整するための財政調整基金残高も当初予算編成後、約12億円と大きく減少している。

社会保障費は必要であるものの、このまま推移すると一段と財政状況は厳しくなる結果、市民生活にも影響を及ぼすことが危惧されることから、予算編成に当たっては、以下の事項について特段の配慮を求める。

記

- 1 既存事業の見直しや財源の確保など、健全財政の継続的な維持に努めること
- 2 市民全体に配慮した予算編成に努めること
- 3 市単独事業については、適正な受益者負担を考慮するなど、慎重な議論の上、予算化するよう努めること

※ 付帯決議：案件の議決にあたって付随的に付けられる意見や要望の決議で、委員会における事実上の意見表明です。長等にこれを尊重する政治的、道義的な責務を迫られるにとどまり、法的な拘束力を有するものではありません。

【討論】 議案第8号 令和6年度所沢市一般会計予算に賛成・反対



反対 花岡議員

ガバメントクラウド※には3つの問題がある。一つ目は、今後自治体独自のカスタマイズ（仕様変更）が行いにくくなること。二つ目は、経費の問題である。運用の利用料は現行の自治体システムよりも高額になる可能性がある。三つ目は、プライバシーの観点である。集積した情報は攻撃されやすく、一度漏れた情報は取り返しがつかない。

(※ ガバメントクラウド：各自治体で開発・運用している業務システムをまとめて、ひとつのクラウド上で共通化・標準化した上で監視運用できるようにするものです。)



賛成 長岡議員

市長公約の学校給食費無償化、子ども医療費助成対象年齢拡大事業などが実現されている。この影響で学校の校舎の長寿命化などの費用が捻出できるか懸念事項ではあるが、第一期に改修を計画している林小学校、上新井小学校、それ以降に計画される改修も、引き続き安心・安全に過ごせるように予算を計上していただきたい。



賛成 齊藤議員

給食費の無償化は家計の助けになる大変ありがたい事業だが、小中学校47校の給食を一気に無償化にすることは、毎年約13億円の予算が必要になり、それに合わせてほかの予算を削らなければならない。1年間実行した後、財政やほかの事業との兼ね合いを考慮した上で、令和7年度以降も継続するかどうか、慎重に検討してもらいたい。



賛成 前田議員

これまで維持できたものが維持できなくなる、そうした時代の先行きが不透明な中、市民サービスの充実に取り組みつつも、安易なバラマキ競争に走ることなく、基礎自治体としての持続可能性の確保に向けて、あらゆる事業の費用対効果を検証し、受益と負担のバランス、新たな財源の確保など、様々な視点から常に見直しを行い、改革をさらに進めていただきたい。

【討論】議案第43号に賛成

議案第43号

所沢市教育委員会委員定数条例を廃止する条例制定について

(問合せ：教育総務課 2998-9232)

概要

現在5人となっている教育委員会委員の定数を、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第3条に規定する4人に見直すため、本条例を廃止します。



賛成 荻野議員

平成25年3月に現行の条例が制定されてから11年の歳月が流れたが、この間の教育委員会委員の人選を振り返ってみても、当初期待したような人材の参画が実現することはなかった。かつて定数増に賛成した経緯はあるが、法の定める定数に戻すこと自体は理解できるものである。今後の委員の任命に当たっては様々な分野で高い専門性や見識を有する人材からも選任されることを期待する。

人事関係

議案第52号 副市長選任の同意を求めることについて

なか むら とし あき
中村俊明氏(松郷/再任)

総務経済常任委員会の
会議録はコチラ➡



徹底審議

副市長の任期満了により、後任として、引き続き、現副市長が適任として選任したいという市長の提案に対して、本議案は総務経済常任委員会に付託され、委員会審査を行いました。また、説明員として小野塚市長、中村副市長の出席を求め、質疑を行い、無記名投票により同意すべきものと決しました。

問 人事を一新し、新しい所沢市をつくっていかうとの考えにはならなかったのか。

答 市長も変わり、副市長まで変わってしまったのは、新しいことはできたとしても、継続していかなければならない部分を見落としてしまいかねない。中村副市長はそれをサポートしてくれる唯一の経験者であり、候補者である。

審議の結果 ➡ 本会議で無記名投票の結果、選任について同意することに決しました。

議案第53号 監査委員選任の同意を求めることについて

いし その まさ のり
石其政則氏(花園/新任)

諮問

諮問第1号

産業廃棄物処理業計画書(処分業)に係る意見を求めることについて

諮問第2号

産業廃棄物処理業計画書(収集運搬業)に係る意見を求めることについて

令和6年2月29日に建設環境常任委員会で現地調査を実施し、同日に協議した結果、諮問第1号及び諮問第2号に対し、全会一致、意見を付し回答すべきものと決しました。

意見の全文はコチラ➡



議員提出議案

議員提出議案第 1 号

国立劇場の早期再開場を求める意見書について

昭和41年（1966年）の国立劇場の開場は、文化界や演劇界のみならず、近代日本の悲願といっても過言ではない画期的な出来事であった。それ以来、国立劇場は我が国の伝統文化の根幹を担う最高峰の劇場として、歌舞伎や文楽、日本舞踊などの伝統芸能の公演や、その担い手たる後継者の養成という大きな役割を果たしてきたが、老朽化による建替えのため、昨年10月末に閉場した。

しかしながら、再整備事業の入札が二度にわたって不調に終わり、令和11年度末を目指していた再開場の延期は避けられず、今後の見通しが全く立たない状況になっている。そのため、伝統文化の重要な拠点の空白期間が長引くことにより、その保存継承に甚大な影響をもたらすことが懸念されている。

盛山正仁文部科学大臣も本年1月30日の記者会見の中で国立劇場の現状について、「これは忌々しき事態」と発言されている。また、2月16日に日本記者クラブで行われた会見において、伝統芸能の各界を代表する実演家の方々がそれぞれの立場から窮状を訴えられた。

国立劇場は日本人の品格や風格、日本の歴史様式を感じさせる象徴的な劇場であり、国の誇りと国民の心の豊かさを保つために必要不可欠な存在である。

よって、国の責任において、関係省庁が連携し、柔軟な発想も取り入れながら、国立劇場の一日も早い再開場が実現するよう全力で取り組むとともに、伝統芸能・伝統文化の着実な継承のために必要な措置を講じるよう強く要請する。

令和6年3月定例会 審議結果

徹底
審議

市長提出議案(53件)

■賛否の分かれた議案等 ■については、議員別賛否一覧をご覧ください

議案番号	議 案 件 名	付託委員会	結 果	
議案第 3 号	令和5年度所沢市一般会計補正予算(第9号)	予 算	原案可決	
議案第 4 号	令和5年度所沢市所沢都市計画事業狭山ヶ丘土地区画整理特別会計補正予算(第3号)			
議案第 5 号	令和5年度所沢市所沢都市計画事業所沢駅西口土地区画整理特別会計補正予算(第3号)			
議案第 6 号	令和5年度所沢市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)			
議案第 7 号	令和5年度所沢市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)			
議案第 8 号	令和6年度所沢市一般会計予算			
議案第 9 号	令和6年度所沢市交通災害共済特別会計予算			
議案第10号	令和6年度所沢市所沢都市計画事業狭山ヶ丘土地区画整理特別会計予算			
議案第11号	令和6年度所沢市所沢都市計画事業所沢駅西口土地区画整理特別会計予算			
議案第12号	令和6年度所沢市国民健康保険特別会計予算			
議案第13号	令和6年度所沢市介護保険特別会計予算			
議案第14号	令和6年度所沢市後期高齢者医療特別会計予算			
議案第15号	令和6年度所沢市水道事業会計予算			
議案第16号	令和6年度所沢市下水道事業会計予算			
議案第17号	令和6年度所沢市病院事業会計予算			
議案第18号	所沢市犯罪被害者等支援条例制定について	市民文教		
議案第19号	所沢市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例制定について	建設環境		
議案第20号	所沢市地域公共交通協議会条例の一部を改正する条例制定について	総務経済		
議案第21号	所沢市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定について			
議案第22号	災害派遣手当等の額に関する条例の一部を改正する条例制定について			
議案第23号	所沢市非常勤の特別職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について			
議案第24号	所沢市一般職員の給与等に関する条例及び所沢市現業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例制定について			
議案第25号	所沢市会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例制定について	市民文教		
議案第26号	所沢市安全・安心な学校と地域づくり推進本部条例の一部を改正する条例制定について			
議案第27号	所沢市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について			健康福祉
議案第28号	所沢市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について			
議案第29号	所沢市重度心身障害児等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について			

議案番号	議 案 件 名	付託委員会	結 果
議案第30号	所沢市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	健康福祉	原案可決
議案第31号	所沢市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について		
議案第32号	所沢市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について		
議案第33号	所沢市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について		
議案第34号	所沢市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について		
議案第35号	所沢市病院事業の設置等に関する条例及び所沢市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	建設環境	建設環境
議案第36号	所沢市環境審議会条例の一部を改正する条例制定について	建設環境	
議案第37号	所沢市自転車駐車場条例の一部を改正する条例制定について	市民文教	
議案第38号	所沢市工場立地法地域準則条例の一部を改正する条例制定について	総務経済	
議案第39号	所沢市建築・開発関係手数料条例の一部を改正する条例制定について	建設環境	
議案第40号	所沢市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例制定について	建設環境	建設環境
議案第41号	所沢市水道事業給水条例の一部を改正する条例制定について		
議案第42号	所沢市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について	総務経済	総務経済
議案第43号	所沢市教育委員会委員定数条例を廃止する条例制定について	市民文教	
議案第44号	所沢市第2一般廃棄物最終処分場(やなせみどりの丘)建設工事請負契約締結についての一部変更について	建設環境	可 決
議案第45号	所沢駅ふれあい通り線整備工事(その5)請負契約締結についての一部変更について		
議案第46号 議案第48号	市道路線の認定について		
議案第49号	市道路線の廃止について		
諮問第1号	産業廃棄物処理業計画書(処分業)に係る意見を求めることについて		
諮問第2号	産業廃棄物処理業計画書(収集運搬業)に係る意見を求めることについて		
議案第50号	令和5年度所沢市一般会計補正予算(第10号)	—	原案可決
議案第51号	令和6年度所沢市一般会計補正予算(第1号)		
議案第52号	副市長選任の同意を求めることについて	総務経済	同意する
議案第53号	監査委員選任の同意を求めることについて	—	

議員提出議案(1件)

議案番号	件 名	結 果
第1号	国立劇場の早期再開場を求める意見書について	原案可決

議員別賛否一覧

議案に対する各議員の賛否を表示しています。

賛成：○ 反対：×

議案番号	自由民主党・維新・ 参政・無所属の会					公明党					至誠自民クラブ					日本共産党				市民クラブ 未来			さきがけ		立憲リベラル の会	立憲民主党・ れいわ新選組								
	齊藤 かおり	神戸 鉄郎	佐野 允彦	大庭 祥照	前田 浩昭	入沢 豊	石原 昂	植竹 成年	大久保 竜一	川辺 浩直	亀山 恭子	山口 浩美	福原 浩昭	谷口 雅典	大石 健一	大館 隆行	秋田 孝	斎藤 由紀	小林 澄子	中井 めぐみ	花岡 健太	矢作 いづみ	松本 明信	粕谷 不二夫	中 毅志	青木 利幸	島田 一隆	長谷川 礼奈	荻野 泰男	石本 亮三	末吉 美帆子	長岡 恵子	赤川 洋二	
議案第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	(欠席)	○	○	○	○	(議長)	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第52号	賛成18票、反対2票、白票12票(無記名投票による)																																	

※4月1日以降の会派構成を記載しています。